

# 栄光の記憶は色あせることなく

# 仙台陣屋 かわら版

5月10日(土)、「黒獅子旗獲得40周年記念講演会」を白老コミセンで行ないました。陣屋資料館の展示会「北の若き獅子たち」の関連イベントですが、白老の野球文化と歴史を子どもたちに知ってもらえるようにと、同日の全道中学校軟式野球大会にあわせて開催しました。

講師にお呼びしたのは、大昭和野球部に所属し、都市対抗野球大会優勝を筆頭に多くの功績を残したほか、引退後も監督として活躍された斉藤勲氏。そしてスポーツ少年団団長などを歴任し、スポーツ文化の振興に貢献されてきた伊東稔氏のお二人です。当日は伊東氏が白老に野球文化が根付いた経緯について、斉藤氏が大昭和野球部に所属されていた頃の思い出を話されました。野球少年たちの質問にも、身振りを交えながらの優しい口調で答えていました。

会場には250名ほどが集まり、おおい盛り上がりしました。かつての白老を知る人や野球部OBの方々には、懐かしい光景が蘇ったのではないのでしょうか。子どもたちには斉藤氏のアドバイスを活かして、これからも頑張ってスポーツに打ち込んでほしいものです。



<くたまたま隣り合った人と懐かしそうに、当時の思い出を話している姿もありました>

## 第108号

(平成26年6月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

## 桜を楽しむ前の大掃除

春というには寒さの残っていた4月24日(木)、ボランティアの方々と共に史跡の枝拾いを行いました。草刈りが始まる前の下準備として、冬の間に落ちた枝を片付ける作業です。とても面積の広い史跡ですので、手伝ってくださる方なくしては、枝を拾いきることができません。ありがたいことに、今年は7名にご参加いただきました。

当日は9時に集合していただき、資料館横の白樺の林、史跡の外曲輪、川沿いの桜並木まで、休憩を交えつつ、およそ2時間の作業を行いました。朝方は曇り空でしたが、徐々に日が差し込むようになり、最後には汗ばむほどの陽気となりました。

お陰様で効率的に枝を集めることができ、協力してくださった皆さんには改めてお礼を申し上げます。史跡の管理には多くの方のご支援が欠かせないと、強く実感できた一日でした。GWには多くの方が桜を見に史跡へ訪れましたが、足元が綺麗であることを喜ばれる声もたくさん寄せられました。

# ゴールデンウィークの思い出は作れましたか？

晴天が続いた今年のGW。朗らかな天気によく似合う子どもたちの笑い声が、5月5日（月）の陣屋資料館に響き渡りました。端午の節句に因んで行った「こどもの日企画」に、およそ40名のご家族が参加してくれました。

子どもたちは最近珍しくなった多種多様な五月人形に驚いたり、よよい・かぶとを試着したりと、企画を全身で楽しんでくれました。とりわけ好評だったのがよよい・かぶとの試着体験です。札幌からお孫さんと一緒にいらしたりピーターさんや、苦小牧から参加してくださったご家族など、多くの若武者が登場し、思い思いのポーズでカメラのフラッシュ



△力作ばかりの折紙かぶと作り▽

を浴びていました。一方、重たいよよいを試着するにはまだ小さい子どもたちは、色ペンやテープなどを自由に使って作る折紙兜の方が楽しかったようです。お父さんが張り切って勇ましい武者姿になったものの、熱中のあまり興味を持ってもらえなかったという、ちょっと微笑ましい一幕もありました。

このほか、絵本の読み聞かせやお抹茶の点て出し、せんべい焼き体験や史跡を散策するクイズラリーなどを準備した今年の「こどもの日」は、友の会を始めとする多くの方々のご協力により、大成功で幕を閉じました。いつも陣屋資料館を支えて下さり、本当にありがとうございました。



△最初の撮影は政宗のよよいの前で▽

## 学芸員の勉強会

胆振・日高の博物館職員の集まる研修会が、白老町を会場に行われました。

今回は6年後に迫る「民族共生の象徴となる空間」の完成に向け、白老町が取り組んでいく課題について学ぶ場となりました。アイヌ民族博物館の野本正博館長には人材育成の現状について、生活環境課アイヌ施策室の武永主幹には町として進めていく環境整備の計画について、それぞれ紹介していただきました。

また、翌日は現地研修として、平野学芸員が虎杖浜地区の渋谷水産へ案内。工場の方に説明していただき、白老の名産品であるタラコがどのように作られ出荷されているのかを学びました。めったに見ることができない工場内の様子だけに、各学芸員も熱心に見学。年間生産量や産地についてなど、盛んに質問を寄せていました。

「仙台陣屋かわら版 108号（平成26年6月号）」

発行日平成26年5月22日（木）

発行所 仙台藩白老元陣屋資料館 担当者：平野・亀井

<http://www.town.shiraoi.akio.jp/bunka/jinya/>

Mail: [jinya@town.shiraoi.lg.jp](mailto:jinya@town.shiraoi.lg.jp) ☎019-20000